

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	人間の安全保障に関するシンポジウム開催経費		担当部局庁	国際協力局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	-		担当課室	地球規模課題総括課		課長 松浦 博司		
会計区分	一般会計		施策名	VI-2 地球規模の諸問題への取組				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第4条1項ハ、3項、7項 外務省組織令第72条		関係する計画、 通知等	政府開発援助大綱、政府開発援助に関する中期政策				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度 以内)	人間の安全保障及びその観点を盛り込んだポスト・ミレニアム開発目標(MDGs)の議論につき会議を開催し、多様な関係者と議論を深め、我が国主導の政策発信を図る。							
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	上記目的を達成するために、国内において人間の安全保障を含む地球規模課題政策に関するシンポジウムを実施する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予 算 の 状 況	当初予算	8	8	6	5	5	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	8	8	6	5	5	
		執行額	3	3	4	-		
	執行率(%)	34.3%	38.2%	80.6%	-			
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	人間の安全保障の考え方の国民各層への周知浸透を目的としたシンポジウムの年1回開催。人間の安全保障学会の形成の一助となり、現在79名の学会員が研究を行っている。		成果実績	学会員数	0	0	79	150
			達成度	%	0	0	53	-
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	人間の安全保障シンポジウムを開催。外交団、研究者、学生等1000名を超える人数が参加した。		活動実績 (当初見込み)	回	1	1	1	- (1) (1)
単位当たり コスト	4,260,462円/シンポジウム開催経費		算出根拠	シンポジウム開催所要額(4,260,462円)				
平成23 (単位:千円 年度予算 内訳)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	謝金	858	858					
	雑費	1,681	1,681					
	招へい費	2,114	2,585					
	計	4,653	5,124					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		効果的に人間の安全保障の概念の普及を図るため、研究者やNGOを含む援助関係者以外にも大学などと連携して費用及び広報効果を高めており、適切に運用されている。	
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>・これまで事業名を「人間の安全保障に関するシンポジウム開催経費」としてきたが、平成24年度より一部事業を変更の上、継続することから、事業名を「地球規模課題政策関連国際会議開催経費」に変更する。</p>			

外務省
4百万円

地球規模課題政策関連
国際会議開催経費

【一般競争入札】

A. (株)ザ・コン
ベンション
2百万円

人間の安全保
障シンポジウ
ム開催招へ
い・会場経費

B. ジュネーブ代
表部宛送金
0.8百万円

人間の安全保
障シンポジウ
ム講師招へい
費(航空賃)

C. 世界経済
フォーラム
0.8百万円

D. 国連代表部宛
送金
0.6百万円

人間の安全保
障シンポジウ
ム講師招へい
費(航空賃)

E. JTB USA INC
0.6百万円

【少額随意契約】

F. (株)太陽美術
0.01百万円

人間の安全保
障シンポジウ
ム招待状及び
封筒作成経費

【少額随意契約】

G. (株)ロイヤル
ホテル
0.7百万円

人間の安全保
障シンポジウ
ム・レセプショ
ン開催経費

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)(単
位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につい
 て記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

A.(株)ザ・コンベンション			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
招へい費	国内接遇費	2			
人件費	同時通訳	0.2			
その他	会場設営、同時通訳設備、ワーキング グランジ、コーヒー	0.3			
計		3	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ザ・コンベンション	人間の安全保障シンポジウム開催国内招へい・会場設営等業務	2	3	87.30%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ジュネーブ代表部送金	招へい者航空賃	0.8	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	世界経済フォーラム	招へい者航空賃	0.8	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国連代表部宛送金	招へい者航空賃	0.6	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	JTB USA INC.	招へい者航空賃	0.6	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)太陽美術	シンポジウム招待状、封筒作成業務	0.01	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

G.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ロイヤルホテル	シンポジウムレセプション開催業務	0.7	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					